

VIDEO HARNESS

ビデオ入出力ハーネス

VHA-C36

 Data System 株式会社 データシステム URL <http://www.datasystem.co.jp/>

- 東京都新宿区新宿 1-18-2 TEL.03-5369-4137 (代)
 - 岡山県倉敷市神田 1-1-11 TEL.086-445-1617(代) FAX.086-440-1635
- 自動音声案内に従って下記の#(シャープ)と番号を押してください。
 #1 適合確認 #2 サービス(技術的なお問い合わせ・修理受付) #3 在庫確認・ご注文
 (※コレクトコールによるお問い合わせは受付致しかねますので予めご了承ください)

パーツリスト (揃っているか取付前に必ずご確認ください)

- ビデオ入出力ハーネス
- 映像分配機
- 取付・取扱説明書(本書)
- 変換コネクタ
- 結束バンド2本
- エレクトロタップ



重要・・・本製品を使用するうえで知っておいていただきたいこと

- 本製品中のビデオ入力ハーネスを取り付けても通常、走行中はTV、外部機器の映像はご覧になれません。走行中に純正のモニターを映したい場合は弊社のTVKIT、TV-NAVI-KITをご使用ください。なお走行中の注意はTVKIT、TV-NAVI-KITの注意をお読みください。
- この製品中のビデオ出力ハーネスで取り出した映像は走行中でも他のモニターに映すことができます(純正モニターの映像は走行中は映りません)。
- 本製品はNTSC(525i)のビデオ信号(RCAピン端子)に対応しています。
- トランク内にTVチューナーが装着されている車両の場合や室内に再生機器を設置した場合には配線長が足りない場合があります。その際は延長ケーブルを別途ご購入してください。

注意事項

本書には取り付け/取り外し作業中の事故、または不適切な作業による車両損傷などにより、安全と信頼性が損なわれないよう守るべき項目を記載しています。但し、これらの表記は起こり得るあらゆる現象に関して、すべて記載することは出来無いため、これらの記載事項さえ守れば良いという絶対的なものではないことを予めご承知おき下さい。



注意・・・守らないと車及び製品を破損、または故障させる恐れがあるもの

- 取り付け前に、必ずエンジンを停止させバッテリーマイナス端子を外して下さい。但し、その場合はラジオや時計等のメモリー内容が消えてしまいます。消えてしまうと困るメモリーの内容は、バッテリーマイナス端子を外す前に必ずメモしておき、取り付け完了後、再度入力して下さい。
- テレビモニター及びチューナー等を点検、修理に出される際には必ず本製品を取り外して頂きますようお願い致します。本製品を含みアフターパーツ類を取り付けしている場合、ディーラーによってはメーカー保証が受けられない場合があります。
- 本製品を使用、操作したことによって発生した、人身・物損事故の責任・補償は一切負いません。
- ユニット内のカセット、音楽ディスク、地図ディスク等すべてイジェクトしてから、脱着作業を行って下さい。
- コネクタを外すときは、コネクタの抜け防止爪をしっかり押し込み、まっすぐ引き抜いて下さい。コネクタを無理に引っ張りますと、車両側ユニット内の基板が破損する恐れがあります。
- 配線部分を引っ張ることは絶対にしないで下さい。断線、接触不良を引き起こす恐れがあります。
- コネクタを接続するときは、カチッと音がするまで奥まで確実に差し込んで下さい。
- 本製品は、必要に応じて配線部を結束バンドで固定して下さい。固定しないとコネクタの接触不良、配線の断線の恐れがあります。
- 本製品を取り付ける際は、ハーネス、配線等がパネルやシートレール、ペダル等に噛み込まれたり挟まれる可能性のある場所には絶対に設置しないで下さい。製品の破損やハーネス断線等の恐れがあります。
- 本製品の取り付けには専門知識が必要ですので、販売店または整備工場などに作業を依頼してください。
- 適合外の車両へ取り付けが発生したクレーム、事故、故障等に関する責任は弊社では一切負いません、予めご了承ください。

取付方法

パネルの外し方は車両販売店などでご確認ください。
DVD プレーヤー、増設モニターなど映像機器は先に接続しておいてください。
この取付説明には入力ハーネス、出力ハーネスともに接続の方法が記載されています。
取り付けに関してはどちらかだけでも問題ありません。
使用しない RCA 端子（ピンジャック）は1つずつテープで絶縁してください。

1. バッテリーのマイナス端子を外します。
2. パネル類を外しモニター本体を外します。
3. モニターのコネクタにビデオ入出力ハーネスを接続します。

入力ハーネスと映像機器（プレーヤー、チューナーなど）との接続

4. 「VIDEO IN」の黄色（映像）、赤色（音声・右）、白色（音声・左）の RCA 端子（ピンジャック）を DVD プレーヤーなどの映像機器と接続します。長さが足りない場合は市販のケーブルで延長してください。

出力ハーネスと映像分配器、増設モニターとの接続

5. 「VIDEO OUT」の RCA 端子（ピンジャック）を増設モニターと接続します。長さが足りない場合は市販のケーブルで延長してください。
モニターが複数台あるときは付属の映像分配器を使用します。映像分配器は ACC 電源をとってください。分配器を使うと映像信号を3本に分配できます。

入力ハーネスの動作の確認

6. 各機器が動作する状態にしてバッテリーマイナス端子を接続します。
7. モニターのタッチパネルで「ビデオ」もしくは「VTR」を選択、あるいはTVスイッチを押しビデオに切り替えます。
8. 映像機器を作動させて純正モニターに映るか、音声が出るか確認します。映れば入力ハーネスは問題ありません。
9. 映らない場合はモニター裏の接続、プレーヤーの取付などを確認します。

出力ハーネスの動作の確認

10. 各機器が動作する状態にしてバッテリーマイナス端子を接続します。
11. 純正モニターを「TV」にします。増設モニターに純正モニターと同じ映像（TV）が映れば、出力ハーネスは問題ありません。
12. 映らない場合はモニター裏の接続、映像分配器、増設モニターの取付などを確認します。

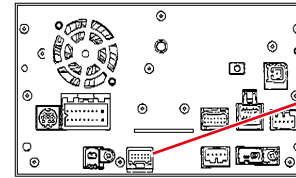
コードの取り回し、内装の復元

13. RCA コード（ピンジャック）を取り回して、取り外したパネル類を元に戻し、取付作業は終了です。

VHA-C36 接続位置

ビデオ入出力ハーネス VHA-C36 は、モニターユニット裏側に取り付けます。VHA-C36 は取付ユニットの **12 ピンコネクタ** に接続します。通常空きコネクタ（車両側ハーネスがない状態）になっています。

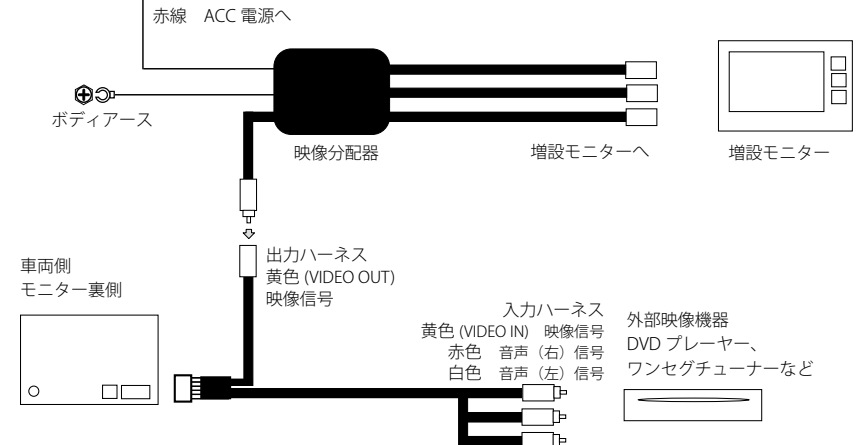
出力ハーネスに映像分配器を接続する場合は、映像分配器の赤線を ACC 電源に接続してください。



12 ピンコネクタ
(VHA-C36 接続位置)

モニター裏の形状は図と異なる場合もあります。

接続概要図



※配線長が足りない場合は延長ケーブルを別途ご用意してください。
※使用しない RCA 端子（ピンジャック）はテープで絶縁してください。

画面を「ビデオ」モードにするには

ビデオ入力ハーネスを接続すると画面のタッチパネルに「ビデオ」、「VIDEO」、「VTR」という表示が出るようになります。この表示に触れて画面をビデオにします。
（※車種によって操作が異なる場合がありますのでナビゲーションの取扱説明書をご覧ください）

